

事務事業評価シート

事業種別	継続	補助	事業類型	I	ソフト事業	1次評価のみ対象分
------	----	----	------	---	-------	-----------

事業名	コード	名称	区分	コード	名称
838		景観整備事業	会計	01	一般会計
			款	02	総務費
			項	01	総務管理費
			目	06	企画費
			細目	102	地域振興経費
			細々目	03	景観整備事業
基本計画該当頁	120	700100	評価者氏名	福永 保	連絡先
行革大綱の重点事項番号	1	大山田支所総務振興課			47 - 1150 (内線) 230

事業の計画・内容

事業目的	対象等(何が、誰が)	成果(どうなるのか)
	地域の住民 (※対象件数)	住民が主体的に地域の景観整備事業に取り組み、地域の実情に応じたまちづくりが推進される。

開始年度	平成 4 年度	関連事業
終了年度	平成 年度	根拠法令・要綱等

事業内容	状況変化等
<ul style="list-style-type: none"> <li>・大山田景観づくりに関する活動報告(冊子)の作成及び発行</li> <li>・シンポジウムの開催</li> <li>・いぶし瓦の常夜灯及びサイン灯の維持管理</li> </ul>	平成4年度から始まった地域づくり景観整備事業の補助制度は、平成17年度に廃止になったが、この事業で整備した物的財産や、地域住民が自ら住んでいる地域を見直し、企画から施工まで地域で行う人的財産がある。この財産を次代へと引継ぎ、さらなる住民主体の地域づくりの発展を目的に市民、地域づくりグループ、住民自治協議会の交流の場として、シンポジウムを毎年開催している。シンポジウムの開催、活動報告書の発行は、ゆめさき会との協働事業である。ゆめさき会は、平成19年度行政から独立して新たに発足した。今後もシンポジウムを開催し、交流の場を提供していく必要がある。

整備内容

1 建設用地	千円
2 建設面積(延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	

運営体制

1 運営主体	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 民間委託等
委託先	( ) 人
2 配置(予定)人員	人
3 年間運営費	千円
4 市内の類似施設	

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H18	H19	H20	H21
シンポジウム開催債数	回	目標 1 実績 1	目標 1 実績 1	1	1
活動報告(冊子)発行部数	部	目標 90 実績 90	目標 90 実績 80	80	80
		目標 実績	目標 実績		
		目標 実績	目標 実績		
		目標 実績	目標 実績		

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H18	H19	H20	H21
シンポジウム参加者数	シンポジウムの参加者数は、住民主体の地域づくりに取り組む人の数に比例すると考えられる。	人	目標 60 実績 51	目標 70 実績 42	70	70
			目標 実績	目標 実績		

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	4	景観整備事業をまちづくりに活かすため、シンポジウムの開催は必要である。
有効性	3	補助金制度が終了し、全体的に市民意識の低下がみられる反面、ゆめさき会が発足され、その意識を取り戻そうとする意欲が感じられる。
達成度	2	シンポジウムの参加者は減少したが、事業実績の目標は達成できた。報告書の発行部数は、必要数のみに留めたため、目標に達しなかった。
効率性	4	シンポジウムは、講師謝礼のみで、いぶし瓦の常夜灯及びサイン灯は維持管理していくうえでの電気料と修繕料の最小限であり、これ以上コスト削減はできない。

総合評価

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
A	現状維持	今後の課題として、シンポジウムの開催は、協働からゆめさき会単独主催に改善の必要がある。

年度	進捗状況	平成18年度 決算内容				平成19年度 決算内容				平成20年度 計画内容				平成21年度 計画内容			
		事業内容	数量	単位	金額(千円)	事業内容	数量	単位	金額(千円)	事業内容	数量	単位	金額(千円)	事業内容	数量	単位	金額(千円)
	委託	報償費			70	報償費			70	報償費			70	報償費			70
	工事	需用費			459	需用費			601	需用費			635	需用費			635
	進捗率(%)	事業費計(A)	Σ		529	事業費計(A)	Σ		671	事業費計(A)	Σ		705	事業費計(A)	Σ		705
		事業投入人員	人件費(B)	0.3 人	2,160	人件費(B)	0.3 人	2,160	人件費(B)	0.3 人	2,160	人件費(B)	0.3 人	2,160	人件費(B)	0.3 人	2,160
		フルコスト (A)+(B)			2,689				2,831				2,865				2,865

事業費(人件費除く)の財源内訳

(A)	事業費	529	671	705	705
Aの財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	受益者負担				
	その他				
	一般財源	529	671	705	705
	計	529	671	705	705
備考	特定財源の名称・補助基本額・率 地方債の区分と充当率等				